

令和7年度「子ども・若者の提案」に寄せられた提案

※明らかな誤字などを除き、寄せられた提案を掲載しています。

テーマ1 「スポーツのまち さいたま」の実現に向けて
質問2 スポーツの力を活用して、どんなまちづくりができると思いますか？

| 提案内容 |
|---|
| 自分の街に愛着心をもつようになるためには、プロスポーツ団体の定期的なふれあい、施設の無料招待など、税金を用いて実施するのはどうか。 |
| プロのサッカーチームや野球チームの観戦チケットを3か月に1回配ることで観戦したスポーツやチームに興味を持ち、スポーツを始めたりチームを応援する人が増え、地域が一丸となることができる。 スポーツ週間を作れば、スポーツを始める人が増え、様々なスポーツ用品を売る店などが立ち並び、地域商業の発達なども考えられるようになる。 |
| スポーツが文化となり、活気的なまちづくりができる。人々のスポーツの興味をひくことができ、まちを明るくする。 地元のスポーツチームのスタジアムで定期的にお祭りを開き、文化や習かんをつくることができると思う。 |
| スポーツが好きな人でもあまり詳しくない人でも、スポーツを楽しんだり観戦するために人が集まるまち。 |
| スポーツでみんなの心をリフレッシュ&団けつ力を探める！！例えばプロサッカーのしあいを見にいけるようにすればみんな勝つために団けつするし、せん手もやる気が出る！あとはマラソン大会、リレー大会などを開き、自分たちも団けつできるイベントを作る！地域&地域の人とのつながりがふえる。 |
| スポーツを一緒に観せんしたり、楽しんだりすることで、地域の間でつながれる機会が増えると思う。 |
| 大きなスポーツ大会のチケットなどをふるさと納税の返礼品にしてみたり、スポーツ用品などを地域で共有して地域コミュニティの活性化を図ったり、地域のお祭りのときにスポーツのイベントを開催する(人が集まるまたは大いに注目される時)などが考えられます。 日本は今、地域の過疎化が問題となっているため、さいたま市にはスポーツ等で過疎化を防いでいってほしいです。 |
| スポーツ祭を行い地域の人とつながる→スポーツ祭はお祭りであって、地域の食べ物やお祭り定番の屋台がならびます。会場の奥にスポーツするところがあり、そこで参加型スポーツをします！そのスポーツで良い成績を残せられたらお祭り会場内の屋台の無料券などのけい品がもらえたり、参加賞として射的が1回できる券などスポーツ後も楽しめるようにすると良いと思いました！ |
| スポーツ観戦に来る人や選手達を対象とした、サービス業を主体とする一大観光産業地や、そこにモノを供給する企業の工場等とあわせて、巨大な複合産業体を作る。 |
| 自転車通行レーンを用意したり、歩道を大きくしたりする。 |
| ここに住んでいる人との交流ができてどのような人が住んでいるのかわかるため困った時などに助け合える町づくりができるようになる。 |
| まちや市内の人々が元気で活気があるまちづくりができる。 |
| 医療のリハビリテーションや健康な体づくりのためのスポーツなどが広がれば、健康な人が増えたり、さいたま市の雰囲気良くなると思います。 また、体を動かすことによって自分の趣味を見つけられる人が増えたり、生活習慣病等の予防にもつながると思います。 |
| ジムやプール、公園などに行くことによって地域の人々と絆があるまちができると思います。 地域の人々が健康で長生きできるまちができると思います。 大会の時に飲み物や食べ物、グッズなどがたくさん売れて経済が発展していくまちになると思う。 |
| 健康で活気のある街。観光収入が増加し、市民にかん元され、活気ある街。 |
| 活気あるまちづくり。 |
| 子どもから年配の方まで参加できるプチ交流会みたいなのをづくり、まわりの人との交流を深めることにより、近所どうして協力することができる。 |
| スポーツの試合で注目されている選手を使って、製品の広告を作り、経済を回す。 ニュース等で試合が行われる周辺の紹介をしてもらい、観光客を増やす。 チームから市へ寄付をしてもらい、そのお金で行政をする。 |
| BMXやスケボーの練習場を作って若い人達を集める。 |
| スポーツの試合前や後に、ウナギやうどんなどを食べれる店を作る。応援グッズを売る店をふやす。 |
| 住んでいる人がけんこうになり、とうぜんスポーツは他人との交流もあるため地域の結びつきが強くなると思う。 |
| みんながスポーツをすることで健康になり寿命がのびる。気持ちが明るくなり、地域との関わりも増える。 |
| 健康力の向上を目指す。スポーツ県にする。中学などの全国を目指す。緑豊かなまち。暑さになれ熱中症になる人が全国最小なまち。 |
| みんなで運動して、人々が全員健康で長生きできる人を増やしていく町。 各部活、各学校の試合があるときは吹奏楽部やチアダンス部に応援にいってほしい。あと試合する場所の観客席の数を増やす。 各スポーツの指導者をやとう(有名なチームの選手orかんとか)。 |

| |
|--|
| プロスポーツの試合がある時に環境問題対策のためボランティアなどで市をキレイにしてほしい。 |
| スポーツで多少のまちでの不満が解消され、いきいきとしたまちづくりができると思います。 |
| にぎやかな町づくりがいい。みんなにあいさつしても不自然にならない空気感がいい。 |
| 地域の人たちと協力し、笑顔と活気あふれるまちづくり。 |
| ふつうのまちができる。 |
| スポーツのために筋トレをして、力もちになって重いものはこべるようにする。 |
| 学校等の部活動を受け入れる外部練習場の設置。→安価で受け入れる。 |
| スポーツをすることで市民間で協力ができるようになると思う為、なにか協力する時（お祭り）などにみんなが協力し楽しくなると思う。 |
| 市民が楽しく遊べる場所をさらに増やす。 |
| スポーツは、楽しみながら運動ができるという健康的で、特別な力を持っているので、この力を利用して、障害をもっている人、高れいの方々、スポーツが苦手な人が平等にできる町になれば、もっと健康的にすごせる町にしたい。 |
| スポーツを通して地域の人たちとの仲をふかめて、協調力の高い人たちがふえて、協力しあうようなまちができると思う。 |
| スポーツスタジアムやスポーツを楽しめる場を作ることで、さいたま市の利便性をよくしたり、人を呼びこむことで学校などをよりよくすることができる。 |
| 健康的でいきいきとしたまち。 |
| スポーツをすると体力がつかます。その体力で、勉強意欲があがったりします。そうしたら、活気と笑顔があふれる街づくりができると思います。 |
| スポーツを通じて、地域の人との仲を深められると思います。 あと、スポーツをすることでそれぞれの人の人生が豊かになり、充実するので、みんなが自然に笑顔になれる町ができると思います（そのうち）。 |
| みんなが積極的に運動をして、健康な人が多い街にして、スポーツに関する様々なイベントを行い、かっきがある市にしていきたい。 |
| 活気があって明るいまち。 |
| 運動をするとみんな気分がよくなり、えがおも増え、まち全体がよい元気で明るい町になると思う。 |
| みんなに活力があってけんこう的で明るい街づくりができる。 |
| 市民が仲良く生活をしてるような町が作れると思います。 なぜなら、スポーツがあれば、人々が好きなスポーツごとで集まり、仲良くすると市が盛り上がり、市民大会が増えていくため、楽しくなると思いました。 |
| バレーやサッカーなどのスポーツの大会の始まりと終わりに合唱コンクールを開いたりする。 |
| スポーツの力強い応援で団結する力がつき、物事を団結して行うことができる。 |
| 活発なまちづくり。 |
| 元気なまちづくり。健康なまちづくり。 |
| スポーツの競技場を作って、集客人数を集めて、まちを活性化していく。 |
| 市民が一緒にスポーツを楽しむことを通してお互いがスポーツ以外の場面でも交流をすることによって明るいまち。 |
| みんなが常に明日を楽しみになるまちができる。 |
| ラジオ体操などの需要もでてきて、元気で、活動がたくさんあるまちづくりができる。 |
| スポーツを基にして町づくりすることで、色々な年代の人々が関わり合うことができる。また運動をすることもできるような施設を増やし、高齢者も軽く体を動かせるようにし健康に生活できる。健康でいられると、気分もよくなり挨拶なども多くするようになり、さらに関わりが増えると思う。スポーツを極めアスリートになるような選手が出てきたとしたら、その町全体で応援し、さらに活気あふれた町に発展していくと思う。 |
| 運動ができて健康的な人が増える街ができる。 |

| |
|---|
| 地域の人同士の助け合いや、コミュニケーションが発展すると思う。 |
| 活発なまちをつくれる。 |
| 僕が住んでいる所の近くには、さいたまスーパーアリーナがありますが、例えばそこで市民のみなさんで集まったりして、スポーツ観戦など、みなさんが一緒に楽しめたり、もしくは体を動かすイベントを開催したりできると思います。 |
| 健康的な人が多くなって経済がよくなると思う。 |
| みんながスポーツをして健康な町。 |
| スポーツをすると、体づくりができるので、病気にかかりにくいまちづくりができると思います。 |
| 活気であふれているまち。皆で感情を分かちあえたりできるまち。 |
| まちがもりあがる。まちの中での交流がふえる。 |
| スポーツの基本は相手への挨拶だと思うので、あかるい町ができると思います。 |
| さいたま市で小学生だけの試合ができる場所を使って定期的に小学生や小さい子だけの大会を開くようにする。 |
| 地域の人どうしつながりをもつ。 |
| みんなムキムキになって、重いものがはこべる。 |
| スポーツの力だけではまちづくりはできないと思う。強いて言うならスポーツによって体力が向上しているため建設業等の二次産業を活発化できると思う。 |
| 市民の方達の寿命が長かったり、市民一丸となってスポーツをすることで市民の一体感が高いようなまちづくり。 |
| 健康的で周りの人との交流ができるようになる。 |
| 活気がある町づくり。 |
| みんながスポーツを通して一致団結できる。 |
| みんなが健康になりさいたまが活気あふれるまちになるとおもう。 |
| スポーツを見に来る人にガイドを付けてその地域の良いところを伝える。 |
| 活発な子供や人たちが増える。 |
| スポーツや、スポーツチームとコラボしたグッズを売ったり、スポーツのチームと企業が連携して、スポーツチームを宣伝する。 スポーツチームと市が連携する。 |
| みんなが元気でいきいきとした町づくりができると思います。 |
| 活気があり、笑顔があふれる元気なまちづくりができると思います。 |
| 市として一つのスポーツチームを市全体として応援し、地域の団結力が高まると思う。 |
| チームとお店がコラボして、埼玉の食べ物伝えることができると思います。スタジアムなどの周りにブースを作るとより効果的だと思います。 |
| 外国人観光客が多く来て商業が栄えたりするかもしれません。 |
| 競技会場などに「和」の要素を取り入れたそうしょく、パフォーマンスなどをしたら、スポーツと文化を取り入れることができると思う。 |
| スポーツによる大会などで他のさまざまな子たちとの仲を深め合うことができ、さいたま市全体が温かい市になると思いました。 また、スポーツのえいしょうにより、店へのはんじょうなどにも強くこうけんすることができると考えています。 スポーツと経済、文化との交流を増やして、明るい町を作りたいです。 |
| 普段から体を動かしておくことによって、災害などが起こった時にすぐに避難できるようにしておく。 |
| スポーツを見に来た人に、募金の宣伝をする。 |

| |
|---|
| 市民の皆さんが健康になったりする。 |
| 人々が一体となって街を育ていける。街の活性化が見込まれる。 |
| さいたま市で行われる大会付近に、ろ店などを大きくたてれるようにし、市民の人や大会を見に来た市外の人が多くお金をつかうように計画し、その時に出た利益を使ってもっと多くの大会が行われるように設備を良い物にし、そのまた、大会が開かれた時に出た利益を使い、設備を良いものにする事によって経済がうるおい、市民の方も使えるようにすることで、市民が健康的なまちになる。 |
| 子どもたちがより健康になったり体力向上にもつながり将来の可能性も広がると思います。 また、地域の方たち同士の仲がよくなり、地域のふんいきが明るくなり、楽しい生活ができるようになると思います。スポーツのイベント以外もよりよくなると思います。 |
| 各地域で交流できるようなイベントを開き、地域のコミュニティーをつくるためにスポーツを活かせると思います。 例えば、子育て世代へ向けて体験型のスポーツイベントを行い、お子さんに楽しんでもらいながら地域の事に興味を持ってもらうなどして地域社会の活性化につなげられたらいいと思います。 |
| 町のいろいろな道にランニング、ウォーキング用の印をつける（100mのところやスタート、ゴールのところなど）。 そして走る、歩きたくるようにアートや植樹をおいたりうえたりして景色を工夫する。 町の中のいろいろな道にたくさんの魅力がたまると思います。 |
| ごみ拾いなどの場面ではマラソンなど足を主に使う運動が活用できるし、市もキレイになって一石二鳥だと思いました。 他にも何か重いものなどを持つ時には手を主に使う運動を活用して、他の人の役にも立つと思いました。 |
| 明るくパワフルな人々が増えたり、市の活動に積極的に取り組んでくれる人が増えると思います。 スポーツをすることで体力が向上して、まち全体が活性化すると思います。協力し合える人がたくさんいるいいまちになると思います。 |
| スポーツ観戦が増えれば、県外からの人も多くきて埼玉県に活気がより出る。 一人一人の体を丈夫にでき、病気がかからない体をつくることのできるようになるので医者の負担を減らすことができるかもしれない。 スポーツをすることで、知り合いが増えたり友達が新たにでき、災害が起きた時の心の支えになる。 色々な年代の人たちと仲良くできるようになる。 |
| スポーツ×頭脳でクイズラリーをつくれればよいと思います。 たとえば、京浜東北線を通勤、通学等で利用している人がとても多いので、その沿線で、クイズをつくり、そこまで歩いて行き、(クイズの位置はさいたま市みんなのアプリにのせる)解けたら、区役所にもって行って「たまボン」GETという感じにするとたくさんの人がやってくれると思います。 |
| スポーツをしたら、自分の体調が健康にも気をつけていることになるから生活習慣病やボケの人数が少なくなって色々な事故が少なくなると思う。 そしてスポーツでストレス発散や自分を見つめ直せる時間などが作られるので犯罪率や自さつなどの心のよゆうのないことになることはないと思った。 |
| スポーツをすることで元気に、健康になることができるので、それで、元気で健康で明るいまちづくり。 元気になるので、町全体が挨拶であふれるようなみんながすこしやすいまちづくりができると思います。 色々なスポーツに興味を持ってもらい、他の市から観客が増え、活気のあふれた市になれると思います。 |
| この市にはこんな凄いスポーツのイベントがあるんだよとなるようにして、この市にずっと住んでいたいと住民の人に思わせるのと同時に、外部の人々にも、この市に住んでみたい、この市で過ごしてみたいと思ってもらえるような町づくりができると思います。また、その市のふんいきが良くなり、活動が活発になったりします。それに、住民たちからの評価が上がると思います。 |
| もっとさいたま市でのスポーツが活発になれば子どもから高齢者の方まで運動をすると思う。 そうすれば、全体的に健康になるし、強いスポーツ選手(サッカーや野球、バスケ、ラグビーなど)ができればそのクラブなどのファンも増えて活気あふれる街になる。 |
| 選手になることで見ている人が盛り上げられたり、それにつられてスポーツをやりたい人が出てきて、スポーツが盛んになる。またスポーツが活発になることで体力が増えたり、能力が高まったりする。 |
| 市民の人々の体力づくりや運動能力を高め、平均寿命を延ばしたり、医療機関の負担を減らしたりすることができる。 それにより、さいたま市全体が活性化し、経済の状態も安定して、より良い町になると思う。 また、さいたま市民の人々にスポーツの力や大切さを知っていただき、スポーツイベントや大会などに積極的に参加、観戦しやすくする取り組みを行うのも良いと思う。 |
| 自転車をこいでもらって発電する。サッカーチームに投資して強くしてCMのギャラをもらう。 スポーツを学校でガチでやらせてスポーツ選手を育てて、お金をもらう。マラソンで賞金をあげる。 |
| 機械の力に頼らないで自分の筋肉に頼る町。移動に車などを使わず自転車を漕いだり、マラソンをしながら行ったり、半歩で移動する町。 筋肉をつけるための行動を人に聞くようになり会話がされ、地域のかたまりが強くなる街づくり。 |
| 市民全員が健康に長生きできる街づくり。また、市民たちで楽しみながらスポーツをすることによって市民たちの中で情報共有や話し合いをすることができる為、市民の団結力が強く、さまざまなことに柔軟に対応する事ができる街づくり。市民全員が元気であるまちづくり。 |
| 食料品企業にはスポーツ大会での出店を奨励し、重工業や第三次産業にはスポーツ大会のスポンサーになることや広告を出すことを奨励することで、スポーツの大会による経済の活性化を狙えると思う。 また、さらにそれをテレビ中継で送る番組を…とすればどんどん経済が回るので、そもそもスポーツ大会の機会を増やせば、「質問1」にもつながると思う。 |
| スポーツを「する」「みる」ことで、生活が充実し、健康に過ごせると思いました。また、生活が充実し心に余ゆうが生まれることで、相手のことを思いやることのできる人たちであふれた街が出来ると思います。 また、eスポーツを発展させることで、限定的ではありますが、さいたま市が活気あふれる街になると思います。 |
| 他の地域よりさいたま市の人々が活発に行動できる。みんなが健康的にすごせる。 |
| みんなと競い合うことができる街。 |
| 有名人に市のポスターなどに出てもらい、市民にスポーツの関心を持ってもらえるようにするのが良いと思います！ 有名人はスポーツで有名なさいたま市出身の人が良いと思います。 |
| ひとだすけでスポーツのれんしゅうをする。 |

| |
|--|
| スポーツの力を活用して、みんな健康で安心できるように、ラジオ体操をしたりみんなが健康にできるように毎日朝体を動かすようにする。 |
| スポーツが得意な人や好きな人が、子供や高齢者と一緒にスポーツを楽しんだり運動をして体を元気にしたり、コミュニケーションをとったりすることができる。 |
| 明るく活気があるまち。どんな人でも気がるにスポーツが始められるまち。 |
| スポーツを観にくる外国人など観光客にとって楽しい場所にして、経済を発展させるなど。 |
| スポーツ観せんをしに来る人が多くいると思うので、そこで更に埼玉の特産品などの情報を流してスポーツから「さいたま市」へと目を向けてもらえるようにする。 |
| 明るいまちづくり。 |
| 笑顔がたくさんあるまち。 |
| より活気があるようなまち。 |
| スポーツを観戦するような施設に行く道の途中に商業施設をつくる。 |
| 地域の人々との協力がやく立てることができると思う。地域の意見もまとまってこれると考えた。 |
| 地域の人々と交流が深まるまちづくりが出来ると思う。 |
| スポーツをとおして地域の人たちと顔見知りになることで災害時などの助け合いにもつながる。 |
| スポーツなどに関連したぼきんなどをしたら、他のぼきんにも興味を持ってくれる人が増え、ぼきんをきがるにできるまちができると思う。 |
| スポーツ×外国の文化で、外国でさかんなスポーツを行えるイベントを開催し、スポーツで外国との交流を深めることができると思います。 |
| スポーツでついた力でごみ拾いをしたりして市内をきれいにし気分も良くスポーツができるようにすることができると思う。 |
| 市が主動となって市内の学校の内、学年別など分けて体育祭のようなものをかさいし、それにより学生はスポーツをして、近所の方々はそれを見ることが出来る。そこに集まった人々の中で交流が生まれ、まちでの人間関係が増えて全体の活力があがってにぎやかになると考えます。 |
| みんなが健康で安全に暮らせると思う。 |
| 県外や海外からスポーツを見に来る人がふえる。 |
| スポーツ教室を開いたり、大会を開催することでお金が回り、より活発なまちをつくることができるようになる。 |
| スポーツ観戦を目的にたくさんの人がさいたまを訪れる。 |
| 市立体育館などで多くの大会を取り行い、活気のある場所にする。 |
| 地域でのラジオ体操のような感じでスポーツする場をつくり交流を増やす。平日の昼間に行って、会社の人や学生がリフレッシュできるようにする。 |
| スポーツを通して、日本の選手が海外の選手と親善試合をするなどしたら、観客も世界中から集まり、さいたま市や日本の魅力を外国に発信できて、国際的な都市をつくることができると思う。 |
| 皆が一丸となって活気あふれる町。 |
| プロサッカーチームがあることをいかして、その地域の中学、高校に選手が訪問したり、体育等の時間に特別授業としてサッカーをすることで、スポーツ全体への関心を高め近隣の学校どうしで親睦を深めるついでにサッカーで試合をすることによって、明るくあいさつと笑顔の絶えない街をつくることができると思う。 |
| スタジアムなどに多くの人々が集まるため、近くに大型商業施設をつくることで、大きな利益をあげることができる。 |
| スポーツの大会などを実施して、多くの人にきてもらい、さいたま市のスポーツを知ってもらう。 |
| チームをつくることで、仲間と協力し合い、仲良くなれるとともに、他の学校の生徒ともつながりをもて、保護者同士もつながり合うことで、地域のつながりがますます強くなっていくのだろうと思う。 |
| みんながスポーツに興味を持ってもらうことで、積極的に運動するようになり、みんなが元気で健康的になり、結果として、地域が活性化すると思う。 |
| 何かのスポーツで市が有名になれば、観客が市外や県外からも来て、活気あふれる町づくりができると思う。 |

| |
|---|
| 町の活性化ができると思う。スポーツをすることで楽しく、体のリフレッシュができるから。団結力が高められると思う。 |
| 活気のいい町づくり。 |
| 高齢者が一人でも生きていけるような体ができる。災害時の迅速な避難。プロアスリートの町。 |
| 力作業が必要なボランティア活動に役立つと思う。スポーツをする人が増えれば、体力がつく人も増え、より活動が効率的に進みやすい。 |
| みんな長寿な町づくり。 |
| 体力を増やして健康に！ |
| 賞金をかけた大会を開催。 |
| 市民の健康促進。人々に元気を与える。 |
| 活気に溢れる元気なまちになる。 |
| ラジオ体操などの活動などで地域交流ができれば、何かあった時に助けあえると思う。 |
| いろいろな人と交流することができる。 |
| スポーツは協力したりするので市民同士の連けいがとれた町がつかれると思う。 |
| 健康長寿な町。 |
| 地域を盛り上げる。子どもがよるこぶようなスポーツ施設を作る。 |
| たくさんの子供が無料で、さまざまなスポーツを体験できるような施設を作る。このようなことをすることで、たくさんの子供達がスポーツの楽しさや達成感を得ることができるようになり、埼玉はスポーツの活気であふれるような町になると思う。 |
| 経済を活発にさせ、人々を幸せにする。 |
| スポーツをする上で大事な団結力があるまちをつくることができると思う。活気のあるまちになると思う。 |
| 運動公園をつくる。駅直結のショッピングパークでサッカーのしあいをみれるようにする。 |
| スポーツは「する」より「みる」の方が人口が多いと私は思うので、人々に人気なスポーツ、野球やサッカーなどを使うことで、より「スポーツのまち」に近づけると思っています。例えば、何かしらのスポーツスタジアムやスポーツについての博物館などを設立し、埼玉とそのスポーツを合わせたグッズやマスコットキャラクターなどを作るなどを行う。 |
| プロスポーツチームのホームゲーム時に市内の小中学校の吹奏楽部によるコンサート等を開催する。 |
| スポーツを通してコミュニティを形成する。地区ごとにスポーツチームを作成。運動不足の市民も多いのでこれをきっかけとして運動を勧める。スポーツチームを地区ごとに作成し、そのチーム内、他のチームとの交流を試みてはいかがだろうか。区の中での大会や何区が優勝するかなど。スポーツ経験者枠、未経験者枠や20～30歳枠、30～40、50～60、70～などの枠もいいと思う。 |
| みんな健康でいれる。 |
| 他の場所からもスポーツ観せんなどの理由でさいたま市に多くの人々が来るときもあるため、もっと広い範囲で呼びこみをして地域の経済発展にむけがんばる。 |
| 全員で団結し、よりよい埼玉県ができる |
| スポーツを通して新たな出会いや多様性を受け入れることができると思います。 |
| ラジオ体操などをするので近所の方たちとのコミュニケーションが活発にできると思う。 |
| 運動できない人の立場をうばうことができるまちづくり。 |
| さいたま全体が応援することで、まちに活気がうまれ、明るいまちづくりが出来る。スポーツに感心を持つことで、県民がスポーツをすることで、ストレスが減ることで、幸せな人が増える。 |
| 市民の多くがスポーツをすることで老後まで健康にくらせるまちがつかれると思う。運動をする習慣は健康につながるため。 |
| スポーツを利用し、人々の健康維持する。例えば、公園で高齢の方々もランニングなど少しでもいいからスポーツに1日のどこかでふれることによって長生きにつながると思う。 |

| |
|---|
| 地域の人たちが団結してお互いを助けられるような町。 |
| スポーツすることでコミュニケーションが取れ、助け合い、地域の連けい力が上がると思う。 |
| スポーツの力を利用して市外の人々もさいたま市に来てもらえるような大規模イベントを開き、より明るいまちにするまちづくりが出来ると思う。市外の人々にも興味をもってもらうためにさいたま市出身の芸能人やさいたまのキャラクターなどもイベント内に取り入れることで来てくれる人が増えるようにする。スポーツによって市外の人々ともたくさん交流できるようにすることができると思う。 |
| 地区の団結力を高めることができると考えられる。なぜなら、その地区のスポーツチームの優勝に向けて応援をしに行く人や、そのチームの合宿や遠征などにかかる費用を出してくれる人も出てくるかもしれない。そのように協力をすることで新たな地域内でのつながりができ、より協調性が生まれボランティア活動も活発になるかもしれない。 |
| 定期的にスポーツ大会のようなものを実施して、市民を楽しむことがいいと思う。また、体育館のようなものをつくって、スポーツを活性化させる。 |
| 市がスポーツの大会やイベントなどを取り入れることで、子供や若い世代と高齢者たちの希薄になった関係性も強く取り戻して、地域社会を活性化させることができると思う。また、さいたま市以外の所からも参加させることで様々な意見や交流が生まれると思う。最後に、外でやると天候に左右されるので、室内でできるスポーツでも良いと思う。 |
| 「たまポン」「さいコイン」と組み合わせ、さいたまスーパーアリーナ等のアリーナや地域の大会の会場（障害者交流センター等）で使えるようにし、地域のお金を大きな施設を使って循環させる。 |
| 色々な人とスポーツを通して知り合いコミュニケーションを取ることで交友関係を広げ、たくさんの人が知り合い仲良くなることでまち全体の団結力が強くなるような町づくりが可能になると思う。また全体的な体力も向上して活気が上がると思う。 |
| 有名な選手を招くことで、交流を活発にし、積極的にスポーツができるような町づくりをする。継続的にスポーツをすることによって健康的な生活を送れるまちづくりが出来るようにする。 |
| 市民の人々にスポーツに興味をもたせるように、もっとスポーツの試合や競技などを身近な所で行い、その行事についてCM等でみんなに気づくようにし、もっとスポーツに興味をもたせるようにする。市民の人々にスポーツについて興味をもたせてから、駅前など色々な所の公園や広場にスポーツ専用の様にして、市民の人々でもいろいろなスポーツをできるようにすれば、良い町づくりが出来ると思います。 |
| 活力のある町を作れると思う。強いスポーツチームなどができて人々が応援できるようになる。 |
| スポーツによる元気な町だけでなく、今よく使われているSNSを媒体とした色々な世代が興味をもつような食べ物とのコラボなどを活かして、全ての人と協力できる形に持っていくことによって活気づいたまちづくりができると思う。 |
| スポーツの力を活用することで体力が向上し、近くへの移動の際にバスなどを使わないで徒歩や自転車等を使用することで二酸化炭素の排出量などを抑えることができ環境により良い町づくりになると思います。 |
| スポーツが好きな人を集めることができ町がよくなる。 |
| スポーツを行うことによって、運動不足を解消したり、より良い体作りができると思うので、みんな（町の方々）の体が健康な町にできると思います。 |
| 皆がとても健康で明るいまちができることにより、町の雰囲気さらに上がり、たくさんの人が訪れてくれるような町になることができる。さらに、経済が元気になることができると思う。 |
| 皆がスポーツをやったり、見たりして楽しく生活できる。みんな健康に楽しくできる。スポーツのイベントや試合などでまち全体の活気が良くなり、明るく楽しい町づくり。 |
| スポーツを続けることで町の人々が健康になり、笑顔があふれる明るいまちを作れるようになる。それにより、スポーツ関連の物も盛んになり、経済も今まで以上に回っていく良い町となる。 |
| 活気があるまち。チームの収益金の一部を利用してまちの緑を増やす。 |
| 元気のあるまち。 |
| スポーツを通して、地域の子どもや高齢者が関わりを持てるようにコミュニケーションがとれるようにする。 |
| 体力がある人が沢山いる活気のあるまちづくり。 |
| 人々が協力するまち。 |
| スポーツができる場所をたくさんつくってスポーツをするよびかけで病気が少ない健康的な町づくりができると思う。またスポーツかんせんをすいせんし少しでもだけわりびきなどをじっししたらいいと思う。 |
| スポーツが市全体で活発に行われるようになれば、たくさんプロ選手や先生などが増え、さらにスポーツへの意欲が向上し、「スポーツのまちさいたま」を実現できると思う。 |
| 市内でスポーツ会をひらく。 |
| みんなが健康になる。長生きする。運動が得意になる。 |
| みんなが健康になる。運動がとくになる。 |
| けんこうな町。 |

| |
|---|
| スポーツの力を活用して、活気のあるまちをつくる。 |
| 活気があふれる町。 |
| 地元のスポートチームの力を活用して、チームのグッズなどの販売でまちづくりができますと思います。また、運動することを楽しくさせることで、まちがにぎやかになると思います。 |
| 大会などの会場にさいたまの文化の展示や体験なども取り入れる。 |
| マラソン大会をまちでひらいてたくさん人走らせてまちを活気づける。 |
| スポーツの宣伝、紹介によってファンが集まり、スタジアムや競技場の周辺に店を置くことによって、町ににぎわいが生まれる。さらに、遠方からの人々だった場合、中心部にはより多くの人々が集まる。郊外にスポーツの場を作ることによって、その町も中心に活性化する。 |
| 小学校や中学校などにスポートチームが訪問して、授業の一環として様々なスポーツを体験する機会を子どもに与えたり、社会人も参加しやすいような広い体験会を開いたりすること。 |
| スポーツをすることによって寿命が延び、古いお店や、これから開く店など、様々な施設が長続きするので、風情ある町が出来ると思う。 |
| チームワークを通してみんなが一体となる。 |
| スポーツジムに行く人が増える。 |
| スポーツによって人々が活気にあふれ市のチームが人気ができることにより経済的にもうるおい質問1を実現するのもつながっていく。 |
| 活気あるまち。 |
| 若い人が集まってきたり、近所の人同士や、スポーツの体験会などで交流することが増え、より活気のあるまちづくりができると思う。なのでスポーツの選手をまねいて講演会を開いたり、だれでも気軽に行けるようなスポーツの体験会を開くと良いと思う。 |
| スポーツによる収益を寄付したり、一体感がある町にできると思う。 |
| 他の県から来訪した人達に地方の店舗で飲食などをしてもらうことで印象をあたえ観光地として足を運んでもらうことや、スポーツイベントを開催するなどして地方の人達との交流を深める事が出来る。 |
| 寄付。 |
| 高齢者などのかいごでお互いしあえる町づくり。 |
| いろいろなオリンピックを招待して体験教室を子ども向けにつくり、興味を持ってもらう。また、さいたま市の人に向けて無料の「プロ野球観戦チケット」を配布する。 |
| 町のスポーツチームを盛り上げていくことで、町に来る人が増えたり、グッズを買う人が増えたり、試合がある際は屋台などを出すことで、経済を回すことができるようになると思うので、プロチームの体験会等のイベントを行ったりすると良いと思います。 |
| 町の人が健康にくらせる。 |
| 御朱印めぐり→歩く運動。 |
| スポーツを通して海外の人と関わる。海外でも人気なスポーツは多いし、スポーツを通して海外の人と関わることで、様々な文化と触れ合うことができると思う。また、海外にもさいたま市を知ってもらうきっかけにもなると思う。また、他にもスポーツ選手にドリンクやタオルを提供することもいいと思う。さいたま市とスポーツが協力し合って1つになることで、よりさいたま市の魅力が社会に伝わるかもしれない。 |
| スポーツの力を活用すれば、人と人がつながる元気なまちづくりが出来ると思います。例えば、地域でスポーツ大会などのイベントを開くことで、子供から高齢者まで、幅広い年代の交流が生まれると思います。 |
| 何かスポーツの大会がある時、その試合を見に来る観客がその大会の近くにある店で飲食をしたり、買い物をしたりすれば、その大会のおかげで店ははんじょうするため、スポーツの大会に合わせて店を出せば町全体として、にぎわうことができる。 |
| 週に何回かマラソンをしたり、何か月に1回スポーツ大会を開催することで、子どもから高齢者までの沢山の人が一致団結し、絆が深まり、まちが明るくなると思う。また、小学校や中学校の運動会に地域の人が参加できる種目を作るのも、まちの人々の仲が深まる1つの方法だと思う。 |
| 地域の人々と交流、親交を深めることができると思う。普段体を動かす機会が少ない人たちも、大人数であることで、活気があふれ健康意識が高まるまちづくりができると思う。 |
| 市民どうしのコミュニケーションがとりやすいまちづくり。 |
| 市でスポーツの大会などをひらき、誰でも参加できたり観戦できるようにすることで市全体が活性化する。 |
| 公園にも種類をもうけて、ボールを使うことのできる公園やおちついた公園など、子どもたちも、大人もさまざまな人達が楽しめるようにしていくべきだと思います。 |
| 多くのアスリートを生み出すことで、たくさんの外国人留学生などを受け入れ、活気あるまちにできると思います。 |

| |
|--|
| その市で盛えているスポーツの宣伝をする。その市、スポーツを掛け合わせたキャラクターを作り、駅や街で、そのキャラクターのグッズなどを販売する。→人々にキャラクターを通して興味を持ってもらう。市のイベントでその市出身のスポーツ選手のインタビューや交流する機会を設ける。 |
| スポーツが好きな人たちが集まって次世代にスポーツの楽しさを伝えるために、スポーツフェスティバルを行う。いろいろなスポーツが無料で体験できるスペースを整備したり、(e-スポーツやスケート、サッカー、バスケットなど)。大人も楽しめるように。小さい子を預かるスペースも必要だと思う。飲み物や食べ物を買えるところも必要! |
| 市主催の年齢とわず参加できるスポーツイベントなどを休日に開催することで、市内で同じしゅ味を持つ人と出会えたり、スポーツが活性化したりして、もっと楽しい市になる。 |
| 周囲の県から人を集め、多くの人が埼玉の魅力に気づいてくれる。それだけでなく、スポーツの魅力にも気づき自分もやろうと思う。 |
| 元気な町。 |
| 地域の人との協調性を育むことができると思う。 |
| 地域や会社で運動会などを開いて、人々の仲を深めるきっかけにする。 |
| 活気のある町。 |
| 大会を積極的にさいたま市で行う。 |
| バレーボールチームをつくる!! 地区の大会を定期的に行う→屋台を出すなどして人々が気軽に楽しく見に来れるようにする。 |
| 地域のチームがさまざまなイベントをする。 |
| スタジアムができたり、スポーツの体験教室が多く開かれる。 |
| 市民がスポーツをすることで、健康的で活気のあるまちになることが期待できる。 また、自身が運動しなくても地元のスポートチームを市民が一丸となって応援することで、体感のあるあたたかいまちになることが期待できる。 |
| 健康を意識させ、タバコ、お酒を減らす。 |
| 最近、車などのせつしょくで、ケガなどが多い。(事故)なぜかってももちろん、運転している側が悪い場合もある。 しかし被害者の反射力がなかったのではないのか。(運動神経がない)→運動を実行することにより、みんなの運動神経が上がり、事故が減る。 |
| 地下でランニングさせて電力をつくり、環境に不荷をあたえない。完璧な労働力。 |
| チームワークが生まれる。 |
| 運動ができるようになる。スポーツ強豪が増える。スポーツ大会とかで仲良く遊んで、親しくなる。 |
| 町でスポーツ大会などを開いて、かっつきがある町にすることができる。 |
| 幼い子どもが多くのスポーツを小さい頃から経験することができるようになる。 |
| さいたま市でスポーツに日々はげんでいる子供たちの様子を新聞にしてみる。 |
| スポーツを通して市民同士が仲良くなり、団結力ができることで自然災害が起こった時に近所同士で声を掛け合い、協力して避難場所に逃げる事ができる。 スポーツをして皆が体力をつけることで皆が仲良く元気なまちにすることができる。 |
| ごみ拾いマラソン。 |
| たくさんの人が住みにくるまち。 |
| みんなが明るくて、元気な人がたくさんいるようなまちづくり。 |
| 健康への意識が高いまちになる。スポーツ観戦などをしているなかで自然と住民同士の仲が深まる。試合がある時にはまちがより活発になる。 |
| 活気や体力がつくため、更にたくさんイベントや、スポーツ絡みのイベントが増やすことができる。 |
| スポーツによって活気づいた町になって、他の市からも人がくるようになる。 |
| プロスポーツ選手を小学校などによんだりしてスポーツの関心を高める。 |
| 市民が健康な生活を送ること。 |

スポーツの力をいかせるまちづくり。

市民がスポーツをすることによって全体が健康になったり、少しでも意識させることができますと思います。定期的にイベントを開催することによってよりスポーツへの関心を高めたりもっと多くの人に知ってもらうことができるかもしれません。そしてそのようなイベントを通じてより仲良く和やかなまちになるかもしれません。

市民の方が活発に動くことによって近所の人との交流が以前より多くなる。
スポーツをすることによって今までより多くの人が笑顔で過ごせるようになると思う。

地域の人々との交流が増え、さいたまの皆が仲良い環境をつくれる。さらに、健康の維持もできるようになる。

健康で、活気あふれる人々が増え、明るい街になる。

町内掃除とマラソンをかけあわせるのはどうだろうか？
ただのマラソンだとやる気がおきない人でも掃除（ごみ拾い）しながらだったら楽しめそうだった。

スポーツにより、まちの人たちの体力が向上し、植物を植えるなどのボランティアに参加してくれると思う。

スポーツの大会やイベント等でその地域の特産物を配ると宣伝になると思う。

スポーツ選手と一緒に飲み物とかの商品を作って売る。

スポーツをすることで、体が頑丈になって、病気に負けない体を作ることができます。また、スポーツのチームがさいたま市にはいっぱいあるので、県外からお客さんがくる機会が多いです。その時にさいたまのいいところをたくさん知ってもらえたらさいたまに住みたいなって思う人が増えると思います。

水泳は体力増進と健康維持には欠かせないため幼児期から水に親しむ環境が必要。
そのために沼影市民プールが壊されたがその場所にて再建し、市民が手軽に水に親しめる環境作りが必要不可欠。その他原山、下落合でも競技用だけでなくレジャープールも必要。
勉強ができ、知識の豊富な人は水泳経験ある人が多いと思います。
住み続けたい街としてのひとつとして財政健全化は必要。沼影市民プールが武蔵浦和駅近隣にあれば市外の料金を別にすれば飲食物や物販、レンタル品、駐車場料金などお金が取れる機会は無限であり、浦和のブランドとして役立つ。
また夜間営業し、浦和踊りパーティーでも行えば地域愛の向上にも役立つ。

年齢差関係なく活気のありみんながいろいろなことを全力でできる街ができると思う。
大きなスポーツ団体を作るという取組もあると思う。